慣用句(中級)プリント3

月　日　名前 _____

問1　部長の（　）の一声で計画が決定した。（　）に入る言葉はどれですか？

1. 鶴　2. 鳩　3. 鷲　4. 鷹

問2　慣用句の「顔を出す（短時間訪問する・出席する）」という意味で使われている文はどれですか？

1. 箱の中から子猫が顔を出す。　2. 鏡を見て、自分の顔を出す。　3. 窓から顔を出すと、風が強くて危ない。　4. 忙しい中、友人がお祝いに顔を出してくれた。

問3　（　）の道はへび。（　）に入る言葉はどれですか？

1. 蛙　2. 蛇　3. 龍　4. 亀

問4　「頭が切れる」の意味はどれですか？

1. 頭が痛くなるほど深く物事を考え込む　2. 物事の判断に迷い、決断を下すことができない　3. 非常に頭の回転が速く、鋭い判断力がある　4. 考えが凝り固まっていて融通がきかない

問5　年齢の（　）を読んで、若く見せようとする。（　）に入る言葉はどれですか？

1. 鰯　2. 鮪　3. 鯛　4. 鯖

問6　嘘をついたことがばれそうになり、（　）が泳ぐ。（　）に入る言葉はどれですか？

1. 目　2. 耳　3. 口　4. 鼻

問7　祭りの太鼓の音を聞くと（　）が騒ぐ。（　）に入る言葉はどれですか？

1. 汗　2. 血　3. 肉　4. 骨

問8　「枚挙にいとまがない」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

1. 枚挙にいとまがないので、この箱の中のリンゴを全部数えた。　2. この町には歴史的な名所が多すぎて、枚挙にいとまがない。　3. 枚挙にいとまがないから、急いで宿題を終わらせた。　4. 枚挙にいとまがないほど、今日はたった一つの仕事しかしていない。

問9　質問に答えず（　）を濁して話をそらした。（　）に入る言葉はどれですか？

1. 牛乳　2. コーヒー　3. 水　4. お茶

問10　「顔を潰す」の意味はどれですか？

1. 相手の面目を失わせるようなことをして恥をかかせる　2. 相手の機嫌を損ねるような失礼な態度をとる　3. 相手の秘密を周囲に言いふらして信用をなくす　4. 相手の意見を無視して自分の考えを無理やり通す

問11　「二束三文」の意味はどれですか？

1. 三つのものを二つにまとめること　2. 二つのものを三つに分けること　3. 数が多くても非常に安いこと　4. 価値があるものを安く売ること

問12　あまりの失礼な態度を（　）に据えかねる。（　）に入る言葉はどれですか？

1. 胸　2. 頭　3. 腹　4. 心

問13　「手に余る」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

1. この難問は、中学生の私には手に余る。　2. 荷物が重すぎて、手に余るほど持っている。　3. 手に余る仕事なので、もっと増やしてほしい。　4. 手に余るほどのごちそうを並べた。

問14　「背水の陣」の意味はどれですか？

1. 背後に水があることで、敵から逃げられなくなること　2. 川を背にして戦うことで、敵を追い詰める作戦　3. 水に囲まれた場所で、敵の攻撃をじっと待つこと　4. 失敗すれば後がないという状況で、全力を尽くす覚悟

問15　「板挟みになる」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

1. 本のページの間に、しおりを板挟みになるように入れた。　2. けんかをした二人の友達の間で、ぼくは板挟みになった。　3. みんなと意見が同じで、板挟みになって安心した。　4. 工作で、二枚の板をくぎでとめて板挟みになった。

問16　「口を出す」の意味はどれですか？

1. 自分の考えをはっきりと相手に伝える　2. 食事の席で自分の意見を主張する　3. 秘密にしていたことをうっかり話す　4. 他人の事柄に干渉したり意見を言ったりする

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「慣用句」のプリント一覧がひらきます

慣用句(中級)プリント3　答え合わせ・解説

問1　答え 1　鶴
「鶴の一声」の「鶴」の部分が入ります。 意味は「多くの議論を一瞬で決めてしまうような、有力者の言葉」です。

問2　答え 4　忙しい中、友人がお祝いに顔を出してくれた。
「顔を出す」は、「集まりや訪問先に短時間顔を見せに行く、出席する」という意味の慣用句です。「窓から〜」「子猫が〜」は物理的に顔を外に出したり現れたりする表現であり、慣用句としての意味ではありません。

問3　答え 2　蛇
「蛇（じゃ）の道は蛇（へび）」が入ります。同じ仲間（同業者）のすることは、同じ仲間がいちばんよく知っているという意味です。

問4　答え 3　非常に頭の回転が速く、鋭い判断力がある
「頭が切れる」は「非常に頭の回転が速く、鋭い判断力がある」という意味です。

問5　答え 4　鯖
「鯖を読む（さばをよむ）」の「鯖」が入ります。意味は「自分の都合がいいように、数をごまかす」です。

問6　答え 1　目
「目が泳ぐ」の「目」の部分が入ります。 意味は「不安や動揺で、視線が落ち着かない様子」です。

問7　答え 2　血
「血が騒ぐ」の「血」の部分が入ります。 意味は「興奮してじっとしていられない気持ちになる」です。

問8　答え 2　この町には歴史的な名所が多すぎて、枚挙にいとまがない。
「枚挙にいとまがない」の正しい使い方は「この町には歴史的な名所が多すぎて、枚挙にいとまがない。」です。 意味は「数が非常に多くて、いちいち数えきれないこと」です。

問9　答え 4　お茶
「お茶を濁す」の「お茶」の部分が入ります。 意味は「その場しのぎの言動でごまかす」です。

問10　答え 1　相手の面目を失わせるようなことをして恥をかかせる
「顔を潰す」は「相手の面目を失わせるようなことをして恥をかかせる」という意味です。

問11　答え 3　数が多くても非常に安いこと
「二束三文」は「数が多くても非常に安いこと」という意味です。

問12　答え 3　腹
「腹に据えかねる」の「腹」が入ります。 意味は「怒りを抑えることができず、我慢の限界に達する」です。

問13　答え 1　この難問は、中学生の私には手に余る。
「手に余る」の正しい使い方は「この難問は、中学生の私には手に余る。」です。 意味は「自分の力では処理しきれない」です。

問14　答え 4　失敗すれば後がないという状況で、全力を尽くす覚悟
「背水の陣」は「失敗すれば後がないという状況で、全力を尽くす覚悟」という意味です。

問15　答え 2　けんかをした二人の友達の間で、ぼくは板挟みになった。
「板挟みになる」の正しい使い方は「けんかをした二人の友達の間で、ぼくは板挟みになった。」です。 意味は「対立する二人の間で、どちらにもつけずに困る」です。

問16　答え 4　他人の事柄に干渉したり意見を言ったりする
「口を出す」は「他人の事柄に干渉したり意見を言ったりする」という意味です。